

〈2014 年度平谷湖チャンピオンシップトーナメント大会概要〉

【大会スケジュール】

- 平谷湖チャンピオンシップトーナメント第 1 戦:6/22(日)
- 平谷湖チャンピオンシップトーナメント第 2 戦:7/20(日)
- チャンピオンシップトーナメントファイナル戦:9 月予定(サンクチュアリ第 3 ポンド)

【第 1・2 戦について】

- 1 ラウンド 20 分間(10 分で左右交代、ノンストップローテーション)の 1 対 1 対戦方式を行い、勝敗が決しない場合は引分とする
- 10 ラウンドを行い、そのうち 7 ラウンドを対戦し、3 ラウンドは審判を行う
- 勝点方式で順位を決める
- 勝点は勝利=3 点、引分=1 点、敗戦=0 点とする
- 10 ラウンドが終了した時点で、勝ち点合計の多い選手を上位とし、順位を決定する
- 勝点と同じ場合は、以下によって順位を決定する
 - ・1~10 位はエサ釣りエリアでの順位決定戦を行う(最長 10 分間の 2 匹早掛け、勝敗が決しない場合は終了時点で匹数の多い選手を上位とするが、同数だった場合は当日受付順が早い選手を上位とする)
 - ・11 位以下は当日受付順が早い選手を上位とする
- 対戦する両者の無理のない合意があれば、大会レギュレーションの範囲内で使用ルアーの制限をすることができる。また、その旨を審判に伝え、審判はそれに基づいて判定する

【ファイナル戦への出場について】

- 第 1 戦、第 2 戦のそれぞれ上位 5 名の合計 10 名が出場資格を得る
- 平谷湖大会では、順位>勝点>当日受付順>先に出た大会、によりトップ 10 がランク決定される
- ファイナル戦へは、サンクチュアリ大会、千早川大会、平谷湖大会の各大会において、重複してトップ 10 に入った場合、最も上位にランクされた大会の代表として出場する。同ランクの場合は先にトップ 10 が決定した大会の代表として出場する
- 第 1 戦、第 2 戦で上位 5 名に重複する選手や、サンクチュアリ大会、千早川大会でランキングトップ 10 に重複しそれらの大会代表としてファイナル戦に出場する選手がいる場合は、第 1 戦、第 2 戦とも下位の選手が繰り上がり出場資格を得る
- よって、平谷湖大会はどちらか 1 戦の出場でもファイナル戦への出場資格を得ることができ、また、第 1 戦でファイナル戦への出場資格を得た選手でも第 2 戦への出場ができる